

ツインアーク・レーザーハイブリッド溶接システム

高速溶接の課題

- ・生産性向上のため、溶接速度の向上が求められている
- ・高速溶接では、ギャップへの対応や溶着量の確保が困難

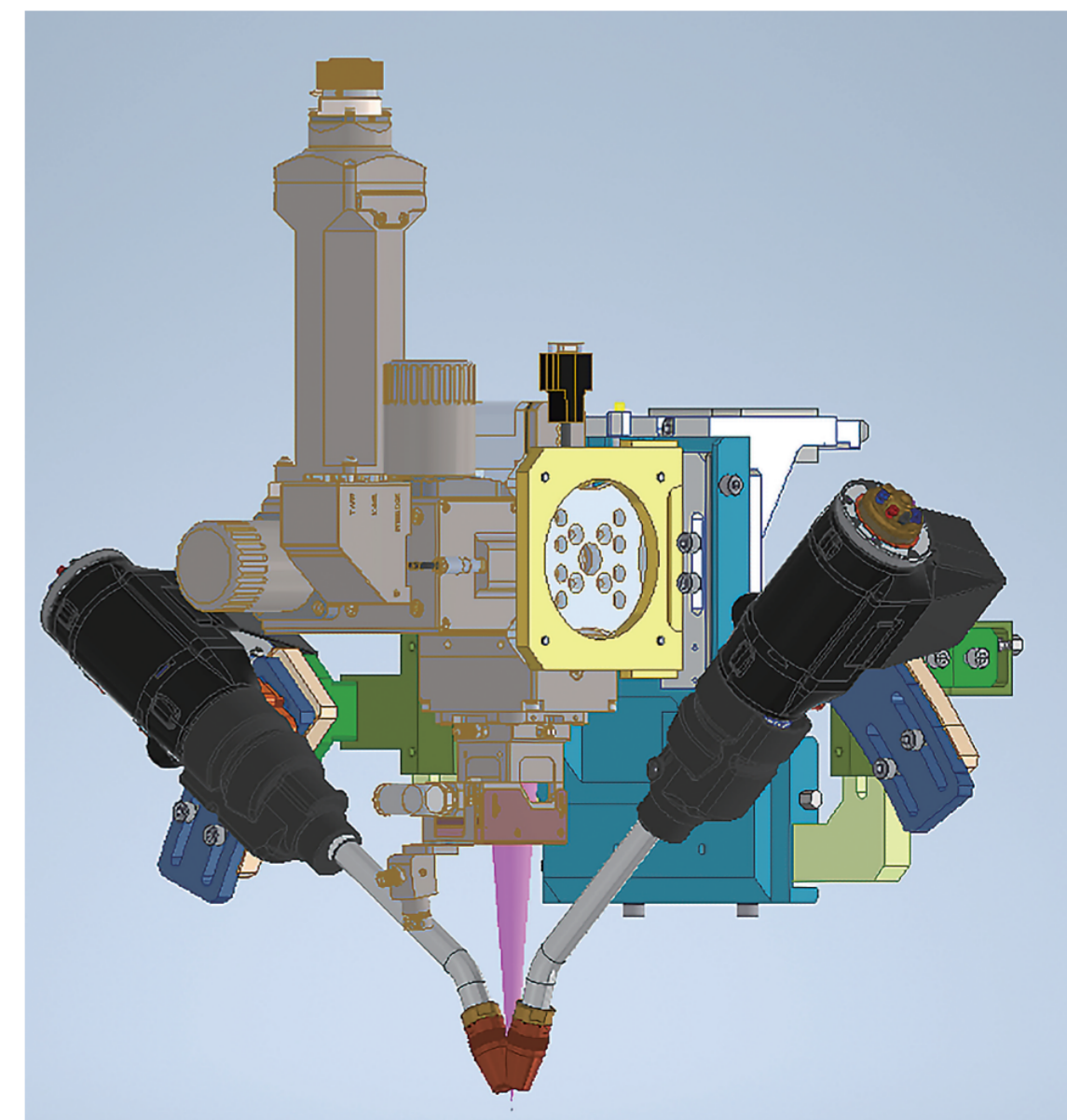


レーザー溶接による高速溶接

- ・レーザーによる熱集中でキーホール溶接
- ・アーク溶接では不可能な10m/分超の超高速溶接

ツインアーク溶接による溶着量確保

- ・ツインアーク溶接による溶着量の増大
- ・入熱制御によるギャップ裕度の拡大



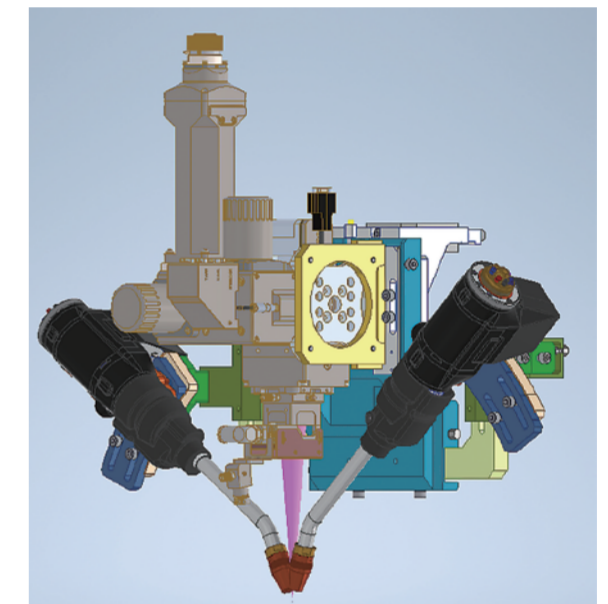
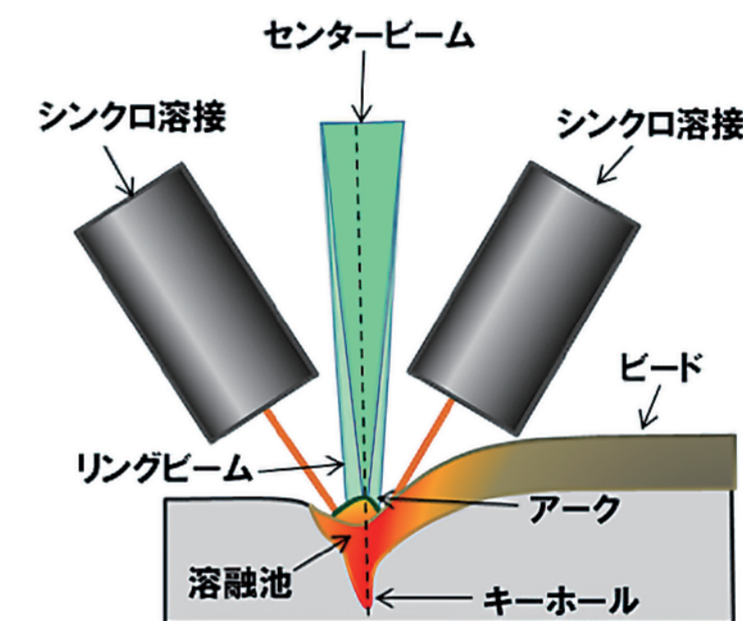
中文

English
Edition

ツインアーク・レーザーハイブリッド溶接システム

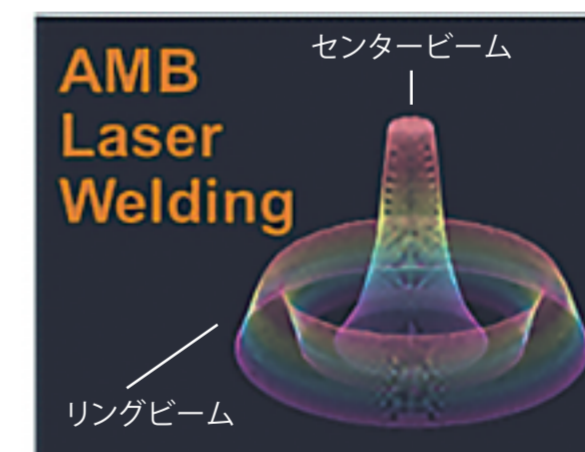
10m/分の超高速溶接

- レーザによる深い溶け込み
- ツインアークによる余盛の確保でギャップ裕度も向上
- シールド性を向上した**新ハイブリッドHead**



ビーム可変モードレーザー

- センタービームによる深い溶け込みとリングビームによるスパッタ抑制を実現
- リングビームの余熱効果で高速溶接時の溶融プールを安定化し、スパッタを低減



中文



English Edition

